

2011年9月9日

## ガルダ・インドネシア航空 福島県相馬市への支援活動 山本寛斎氏による鎮魂行事「天灯」の協賛及び子どもたちへの文具寄贈に関して TYOGA-11-SEPTEMBER /11

ガルダ・インドネシア航空は、東日本大震災の支援プロジェクト「がんばろう日本！ Tetap Semangat Jepang!」の一環として、2011年9月10日(土)福島県相馬市にて行われる山本寛斎氏による東日本大震災鎮魂行事「天灯」に協賛します。また同日、相馬市の子どもたちへ計2,100セットの文具を寄贈いたします。

今回、相馬市へ寄贈させていただく文具は、スケッチブックと色鉛筆。子どもたちに元気を取り戻してもらうため、そして未来を担う子供たちの教育に活用して頂くことを願って用意させていただきました。

「天灯」は、18時30分より新港の鵜ノ岬地区にて開催。震災にて親族、友人、知人を亡くされた方々や、度重なる余震や放射性物質による二次被害、そして今も残る大津波への恐怖心の中で暮らしている方々と共に、犠牲者の魂を弔い、灯籠を天高く上げる行事です。相馬市に先立ち、8月20日には過去に津波の被害を受けたインドネシアで、9月4日にはチェルノブイリ原子力発電所事故が発生したウクライナで、星の輝く夜空に天灯鎮魂の思いを込めて灯籠が放たれました。本プロジェクトに関する詳細は、<http://www.kansai-inc.co.jp/>にてご覧ください。

ガルダ・インドネシア航空では、引き続き「がんばろう日本！ Tetap Semangat Jepang!」を通じ、東日本大震災で被災された方々の力になれるよう支援を行ってまいります。



(c) Doddy Obenk



### <本リリースに関する問い合わせ>

ガルダ・インドネシア航空 マーケティング部 児玉・篠

【E-Mail】 [tyock@garuda-indonesia.co.jp](mailto:tyock@garuda-indonesia.co.jp)

### <報道関係者からのお問い合わせ先>

ガルダ・インドネシア航空 PR事務局 高島・與芝 (株式会社プラチナム内)

【E-Mail】 [garuda@vectorinc.co.jp](mailto:garuda@vectorinc.co.jp) 【電話】 03-5572-6073